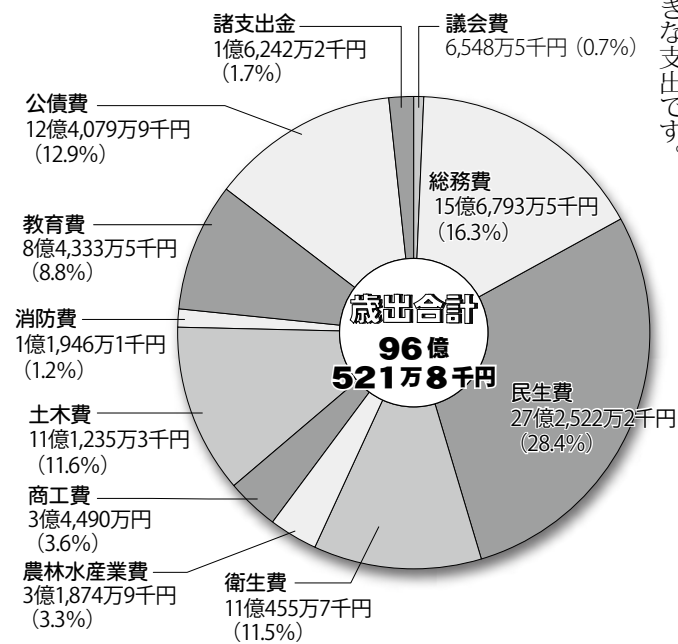


■一般会計歳出 目的別グラフ



■町の借金

町の借金にあたる令和3年度末の町債の残高は一般会計、特別会計、上水道事業会計合わせて227億3,245万5千円でした。

建設事業費の減に伴い、地方債発行額が減少したため、前年度と比較すると町全体で10億1,159万円減額となりました。

Check

町で使ったお金 (歳出)

一般会計の支出総額は96億521万8千円になりました。支出の状況を目的別に見ました。目的別とは土木費や教育費など行政目的によって分類したものです。

福祉全般を担う民生費が27億2,522万2千円で最も多く、ついで役場管理費や職員人件費など他部門に分類されない事業に要した総務費が15億6,793万5千円、町道の維持管理や河川・水路の改修、橋やトンネルの長寿命化などの土木費11億1,235万3千円が大きな支出です。

一般会計での支出総額は町民一人当たり約63万6千円を支出したことになります

なお、収入から支出を差し引いた2億9,501万6千円のうち、翌年度の令和4年度へ繰り越した事業費に充てる9,310万3千円を差し引いた2億191万3千円が令和4年度以降の財源に充てることができます。

歳出項目

- 議会費 町議会議員などへの報酬や手当、議会広報発行など議会の運営にかかる費用
- 総務費 役場管理費や人件費、峡南広域行政組合負担金、選挙、広報紙発行などにかかる費用
- 民生費 社会福祉に関するもの、つむぎの湯などの維持管理にかかる費用
- 衛生費 総合健診や母子保健、公害対策、ごみ処理など環境衛生にかかる費用
- 農林水産業費 農林業の振興や農業委員会運営、地籍調査などにかかる費用
- 商工費 商工会運営費補助など商工業の振興にかかる費用
- 土木費 道路の建設・改良や河川の整備、町営住宅の建設および維持管理などにかかる費用
- 消防費 消防団活動や防災のまちづくりにかかる費用
- 教育費 学校教育や社会体育、生涯学習にかかる費用
- 公債費 町が建設事業などを実施するときに借りたお金の返済にかかる費用



▲全線開通した町道筆鼻川浦線



▲真空冷却機の更新 (三珠学校給食センター)



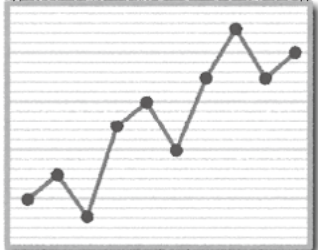
▲新しく配備された小型ポンプ積載消防自動車

市川三郷町令和3年度 決算報告

町の家計簿

令和3年度我が町の状況は？

令和3年度一般会計、国民健康保険特別会計他15特別会計、上水道事業会計の決算が9月定例町議会で認定されました。その中で、昨年度は町のお金かどのように使われたのか、そしてその使い道は正しかったのか、効果的だったのかが審査されました。決算報告は、町の家計簿ともいえるもの。我が町の状況は？

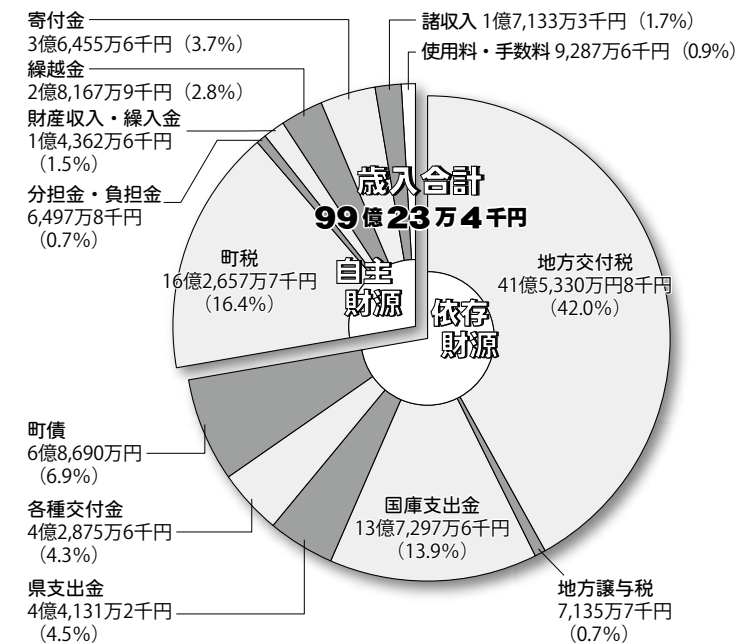


一般会計

町に入ったお金 (歳入)

一般会計の収入総額は99億23万4千円でした。これは町税や財産収入などの町が自ら確保できる財源(自主財源)27億4,562万5千円と、地方交付税や国庫、県支出金などの国や県から交付される財源(依存財源)71億5,460万9千円から構成されています。

■一般会計歳入グラフ



町税は一人当たり10万8千円納めていただいたことになります

歳入項目

- 地方交付税 国の所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税のそれぞれ一定割合の額を、基準に基づき国から交付されるお金
- 地方譲与税 国税として徴収した租税から町に譲与されるお金
- 国庫、県支出金 事業を行うための国、県からの負担金及び補助金など
- 各種交付金 国や県が徴収した税の一部を、町に交付するもの
- 町債 事業などを行うために借り入れたお金
- 自主財源
 - 町税 町民の皆さんから納めていただいた町民税や固定資産税などの税金
 - 繰入金 各種基金などから一般会計へ繰り入れたお金
 - 諸収入 貸したお金の返済金や税延滞金など
 - 寄付金 ふるさと納税など

特別会計

特別会計

町の会計には、前ページで報告した町税や交付金を収入源とする一般会計とは別に、特定の事業や特定の収入で事業を行う場合に、**経理を他の会計と区別する特別会計**があります。特別会計には、下の表のとおりたくさんさんの事業があり、いずれも私たちの生活に深く関わりのあるものです。なかでも国民健康保険、介護保険、公共下水道などの各特別会計が突出しています。

公営企業会計

公営企業会計とは、民間企業と同じように事業で収益をあげて、その収益により運営を行っている会計です。本町では上水道事業があり、経営活動に伴う収益的収入・支出、将来にわたる設備の改良などに伴う資本的収入・支出から成り立っています。資本的収入に対する支出の不足額は、**内部留保資金**などで補てんします。

特別会計の歳入・歳出額

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計（事業勘定）	17億2,001万6千円	16億9,087万6千円	2,914万円
国民健康保険特別会計（直診勘定）	7,117万7千円	6,501万3千円	616万4千円
介護保険特別会計	22億7,642万4千円	21億8,516万1千円	9,126万3千円
介護サービス事業特別会計	277万7千円	275万8千円	1万9千円
訪問看護ステーション西八代特別会計	3,554万7千円	3,353万円	201万7千円
簡易水道特別会計	2億4,501万8千円	2億4,134万3千円	367万5千円
公共下水道事業特別会計	11億630万4千円	10億6,358万4千円	4,272万円
農業集落排水事業特別会計	4,743万8千円	4,675万2千円	68万6千円
戸別浄化槽整備推進事業特別会計	1,384万8千円	1,274万8千円	110万円
温泉事業特別会計	5,520万4千円	5,345万8千円	174万6千円
恩賜県有財産保護管理事業特別会計	256万6千円	10万円	246万6千円
市川財産区特別会計	265万6千円	1万7千円	263万9千円
高田財産区特別会計	64万9千円	1万8千円	63万1千円
大同財産区特別会計	319万4千円	1万8千円	317万6千円
歌舞伎文化公園管理事業特別会計	5,740万5千円	5,232万5千円	508万円
後期高齢者医療特別会計	2億3,008万1千円	2億2,893万1千円	115万円
峡南地域教育支援センター共同設置特別会計	360万3千円	348万2千円	12万1千円

公営企業会計の収入支出額

上水道事業	事業収益（収入）	事業費用（支出）
収益的収入及び支出	1億9,521万1千円	1億7,401万7千円
資本的収入及び支出	1,196万2千円	8,110万7千円

※仮受、仮払消費税を含む額を計上しています。

財政健全化の指標

項目	第3年度	第2年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-3.45	-4.41	14.41	20.00
連結実質赤字比率	-9.21	-9.58	19.41	30.00
実質公債費比率	11.1	10.5	25.00	35.00
将来負担比率	124.2	133.8	350.00	-

※実質赤字比率と連結赤字比率は黒字のためマイナス表示

令和3年度の決算に基づく算定の結果、本町の指標も早期健全化基準を下回る数値となりました。今後も引き続き、健全な行政運営を行います。

■町の決算についての問い合わせは町財政課財政係 ☎ 055-272-6091 へ

財政健全化の指標

数値でみる財政健全化

自治体の財政破たんを未然に防ぐために国で定めた財政指標があります。これは自治体の財政状況を明らかにするもので、指標が基準を上回った計画の策定など、さまざまな制約が課せられます。

『お出かけはマスク戸締り 火の用心』

令和4年秋季全国火災予防運動が実施されます。ご自宅の防火対策は万全か、普段の生活の中で火災の発生に繋がる危険な習慣はないか、もう一度ご確認をお願いします。

4つの習慣

- ① 寝タバコは絶対にやめる
- ② ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストープやコンロ等は安全装置の付いた機器を使用する
- ② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する
- ④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認し、備えておく
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

住宅用火災警報器を取り付けよう！！

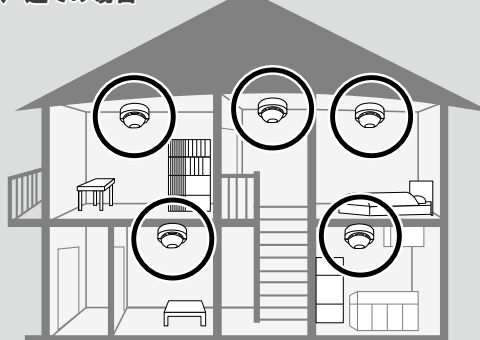
どんな住宅用火災警報器を取り付けるの？

- 原則として、煙式の住宅用火災警報器を設置します。ただし、台所など火災以外の煙を感知するおそれのある場合は熱式の住宅用火災警報器を設置することができます。
- 防災設備取扱店、電気器具販売店、ホームセンター、家電量販店などで購入することができます。

取り付ける場所は？

- 寝室や階段は設置が必須です。自治体によっては台所や居間などへの設置を義務付けている場合があります。
- 火災警報器は2006年からすべての新築住宅への設置が義務付けられています。既存住宅は猶予期間を経て2011年以降は全市町村で義務化になりました。

一戸建ての場合※



※アパートやマンションも基本的には一戸建てと同じです。

ご不明な点がございましたら、消防本部までお問い合わせ下さい。
峡南消防本部 ☎ 055-272-1919（代表）

■保育料の月額基準額表（令和4年度）

単位：円

世帯階層区分				負担基準額 （3歳未満児） 上段：保育標準時間 下段：保育短時間	
第1階層		生活保護世帯		0 0	
第2階層		町民税非課税世帯		0 0	
第3階層	1	町民税均等割世帯及び 所得割 24,300 未満		12,000 10,800	
	2	町民税 所得割が	24,300 以上 48,600 未満	14,000 12,600	
第4階層	1	町民税 所得割が	48,600 以上 63,400 未満	18,000 16,200	
	2		63,400 以上 76,000 未満	20,000 18,000	
	3		76,000 以上 87,000 未満	22,000 19,800	
	4		87,000 以上 97,000 未満	24,000 21,600	
第5階層	1		97,000 以上 122,000 未満	27,000 24,300	
	2		122,000 以上 142,000 未満	30,000 27,000	
	3		142,000 以上 157,000 未満	32,000 28,800	
	4		157,000 以上 169,000 未満	34,000 30,600	
第6階層				169,000 以上 301,000 未満	36,000 32,400
第7階層				301,000 以上 397,000 未満	38,000 34,200
第8階層				397,000 以上	40,000 36,000

※3歳以上児は無償 ※制度改正等により変更となる可能性有

※上記は第1子の基準額で第2子は無料または6割軽減

病後児保育 について

病気の回復期にあり、集団での保育や通学等が困難な期間に、生後6カ月の乳児から小学校6年生までの児童を一時的に預かることで保護者の子育てと仕事の両立を支援する病後児保育事業を実施しています。

利用には利用登録申請書の提出が必要となります。詳しくは、町保育課までお問い合わせ下さい。

☎町保育課 ☎ 055-240-4160

■健康管理

内科・眼科・歯科・耳鼻科検診、尿検査を定期的に実施し、身体測定を毎月行います。

■給食

栄養士の献立による、年齢に応じた手作り給食とおやつです（離乳食対応）。アレルギー体質にも応じた調理内容で対応しています。

様々な行事・誕生日会など特別給食で

充実しています

市川三郷の保育

【乳児保育】各保育所（園）によって異なりますので、お問い合わせ下さい。

【一時預かり】保育所の入所の対象とならない就学前の児童で、保護者が月に数回程度仕事をされる時、職業訓練などを受ける時、保護者の生活のリフレッシュ等、家族の入院・通院・冠婚葬祭など、家庭

でお楽しみ給食を実施しています。おやつは、3歳未満児は1日2回（午前10時と午後3時）、3歳以上児は1日1回（午後3時）です。

■特別保育事業

【障害児保育】心身の発達に障害を持つ子どもさんも一緒に「共に育ちあう」保育をしています。

■子育て相談

電話相談、来所（園）による相談に応じています。

■その他

◎親子保育体験入所、園庭・保育室・プールの解放
◎実習生やボランティアの受け入れ



次のとおり保育所入所 申し込みを受け付けます

【入所基準】

児童の保護者が次のいずれかの事情にあり、保育の必要性を町から認定されることが必要です。

■就労 ■求職活動* ■妊娠・出産

■就学 ■災害復旧 ■家族の介護

■保護者の疾病・傷害など

※求職活動の場合、入所認定期間が基本3カ月です。

【申込受付期間】 11月1日（火）～11月16日（水）

【申込書類の配布・提出先】

入所を希望される各保育所等施設

または、町保育課

※詳しくは、申込書類と一緒に配布する入所のしおりをご覧ください。

※途中月での入所を希望されている方もなるべくこの期間での提出をお願いします。

※町外の施設を希望している方は、市町村により受付期間が異なりますのでご注意ください。

（申請書の提出先は本町です）

【問い合わせ】

各保育所等施設

町保育課 ☎ 055（240）4160

受付期間

11月1日～16日

市川富士見保育所

高田 152-1 ☎ 055-272-0260

【定員】115人

【対象児】6カ月～小学校就学前

【給食】年齢に応じた完全給食

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後6:30

（土曜日）午前8:30～午後4:30

三珠保育所

上野 2672-4 ☎ 055-272-0512

【定員】58人

【対象児】1歳～小学校就学前

【給食】年齢に応じた完全給食

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後6:30

（土曜日）午前8:30～午後4:30

大塚保育所

大塚 2077-1 ☎ 055-272-0500

【定員】40人

【対象児】6カ月～小学校就学前

【給食】年齢に応じた完全給食

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後6:30

（土曜日）午前8:30～午後4:30

定林寺立正保育園

岩間 4161-5 ☎ 0556-32-2326

【定員】30人

【対象児】2カ月～小学校就学前

【給食】3歳未満児は完全給食
3歳以上児は主食持参

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後7:00

（土曜日）午前8:00～午後4:00

高田保育園

高田 2786-2 ☎ 055-272-4862

【定員】60人

【対象児】2カ月～小学校就学前

【給食】3歳未満児は完全給食
3歳以上児は主食持参

【保育時間】

（平 日）午前7:15～午後6:45

（土曜日）午前8:00～午後4:00

市川南保育所

下大鳥居 1558 ☎ 055-272-0037

【定員】30人

【対象児】3カ月～小学校就学前

【給食】年齢に応じた完全給食

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後6:30

（土曜日）午前8:30～午後4:30

認定こども園市川南幼稚園

市川大門 561 ☎ 055-272-1471

【定員】幼稚園部門 35人

保育部門 60人

【対象児】6カ月～小学校就学前

【給食】年齢に応じた完全給食

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後6:30

（土曜日）午前8:00～正午

認定こども園市川幼稚園

市川大門 1782-1 ☎ 055-272-0156

【定員】幼稚園部門 12人

保育部門 63人

【対象児】6カ月～小学校就学前

【給食】年齢に応じた完全給食

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後6:30

（土曜日）午前8:00～午後2:30

ひまわり保育園

岩間 2834-3 ☎ 0556-32-2726

【定員】40人

【対象児】2カ月～小学校就学前

【給食】3歳未満児は完全給食
3歳以上児は主食持参

【保育時間】

（平 日）午前7:30～午後7:00

（土曜日）午前8:00～午後4:00

※保育時間は、保護者の就労時間に合わせて、11時間利用の保育標準時間、8時間利用の保育短時間の利用になります。
※定員は11月1日現在の状況となります。

町内保育所（園）
令和5年度入所受付が始まります